

軽トラの新鮮野菜に行列 あいさり産直市がオープン

相去地区の軽トラ市・あいさり産直市は6月19日、同地区交流センター駐車場で開かれました。

地元農産物などの売買を通じ新しい地域おこし事業として、同自治協議会などが今年初めて企画。この日出品した軽トラック6台の荷台には地元産の新鮮な野菜や山菜、加工品などが並べられたほか、テントによる販売も行われ、買い物客でにぎわっていました。

今後は、10月までの全5回、毎月第3日曜日の午前9時から午後2時まで開催を予定しています。

地元で採れた新鮮な野菜などを買求める地域住民



かがり火に照らされ幻想的な舞を披露する岩崎鬼剣舞

夏油の宵に幻想的な舞 鬼剣舞かがり火公演

夏の風物詩となった岩崎鬼剣舞による夏油温泉・鬼剣舞かがり火公演は2日、元湯夏油本館脇で行われました。

公演の初日となったこの日は、演舞に先立ち東日本大震災犠牲者に鎮魂の祈りを捧げた後、一人加護や一番庭など5演目を披露。見物する浴衣姿の宿泊客や観光客は、日中の公演とは違った4基のかがり火に浮かび上がる幻想的な舞に魅了されていました。

今年の公演は、7月30日(土)、8月20日(土)の午後7時30分から8時まで行われます。

創立10周年記念し式典 北上市ウオーキング協会

北上市ウオーキング協会(音石康一会長)の創立10周年記念式典は6月26日、県内のウオーキング愛好者などを招待し展勝地レストハウスで行われました。

式典に先立ち、小雨の中、参加者60人ほどが北上駅東口から北上川堤防、日高見橋を通過して、展勝地桜並木を記念ウオーク。式典では、音石会長が「皆さんには、県内の大会に参加し勉強しながら協会を育てていただいた。今後も健康づくり・仲間づくりを通じ、ウオーキングのまちにしていきたい」とあいさつしました。

音石会長



猛暑の中、親子連れなどにぎわった流し桑そうめんコーナー

地元産桑の魅力を堪能 更木桑茶・新茶まつり

更木桑茶・新茶まつりは10日、更木小学校で開催されました。(株)更木ふるさと興社が地元産の桑のPRと地域活性化を目的に主催したもので、今年で2回目。

同まつりでは、桑茶パウダーなどを使用した料理を競う「桑グルメコンテスト」や「流し桑そうめん」などのイベントのほか、桑摘み体験、桑茶工場の見学を実施。来場者らは、校庭内に設けられた今年の桑茶の新茶試飲や桑を活用した食品の試食・販売コーナーなどで、地元産の桑の魅力を堪能していました。

在宅ホスピスケアを学ぶ 緩和ケア支援の市民講演会

緩和ケア支援事業市民講演会は11日、さくらホールで行われ、「いのちを支える～あなたと私のセルフケア～」と題して、山梨県甲府市ふじ内科クリニック院長の内藤いづみ氏が講演しました。

内藤氏は、がん患者とその家族などによる在宅ホスピスケアについて、「本人の意志と医療チーム、地域の支えが必要」「自分をリフレッシュさせることがセルフケア。気分転換が大事」など、自分の経験や思いを映像を交えながら話し、来場者は真剣に聞き入っていました。

の経験や思いを話す内藤氏、自分



雨の中、多くの市民でにぎわった緑化木の無料配布

森林や緑にふれ親しむ 憩いの森で緑化まつり

東日本大震災の影響で延期していた春の緑化まつりは6月26日、憩いの森で開催され、雨模様にも関わらず待ちわびた多くの市民が訪れました。

恒例の緑化木の無料配布では、ブルーベリーやサルビア、バラなど29種類、350本を用意。市民らは苗木の種類や植栽方法などを聞きながら選んでいました。また、シイタケなどのホダ木や木酢液など林産物の販売、木工体験なども行われ、森林や緑にふれあいながら多彩な催しを楽しみました。

農林水産大臣賞に輝く 農事組合法人二子中央営農組合

第39回(平成22年度)全国豆類経営改善共励会表彰式が6月22日、東京都内で開かれ、大豆集団の部(参加71団体)で、農事組合法人二子中央営農組合(中野清人代表理事、組合員89戸)が最高位の農林水産大臣賞を受賞。13日に高橋市長を訪問し受賞報告を行いました。

同組合は、平成19年にも同共励会の生産局長賞を受賞。中野代表理事は「高い収量や品質などが高く評価されたようだ。今後も経営改善によるコスト削減に努め、さらに良品質の大豆を生産したい」と語っていました。

高橋市長に報告する中野代表理事(中央と理事長の皆さん)



プレゼンテーションでパワーポイントを使い説明する申請団体

協働事業3件に補助金 まちづくりチャレンジ公開審査

市とNPO法人きたかみ市民活動基金が協働で行う市民公募型協働事業補助金(まちづくりチャレンジ)の公開審査プレゼンテーションは6月22日、生涯学習センターで行われました。申請は3部門に10団体の応募があり、各団体が5分間の持ち時間で事業概要や予算をアピール。審査会の報告を受け24日付けで、手話研修(NPO法人ひびきの会)・安全安心のまちづくり(鬼柳町自治振興協議会)・古代、あづま海道ウォーキング大会(北上あづま海道歩く会)の3事業が採択されました。